

第5回田辺聖子文学館特別企画展

田辺聖子と川柳

会期：2011年10月29日(土)～11月10日(木)

会場：田辺聖子文学館(大阪樟蔭女子大学小阪キャンパス内)

《入場無料》

川柳のよさを、言挙げして下さい、といわれたら、私は、
〈川柳あって、世は生きやすし〉
といたい。

川柳の魅力を伝え広めること——それは、田辺聖子が長年にわたって力を注いできたことのひとつです。そして、またそれは、庶民や日常生活の“ただごと”にあたたかい目を向けてきた田辺聖子だからこそできることでもあります。

今展では、「近代川柳そのものの評伝」とも評された『道頓堀の雨に別れて以来なり 川柳作家・岸本水府とその時代』(中央公論社 1998年)を中心に、直筆原稿や執筆のために作成されたノート、収集資料の数々を展示し、田辺聖子の川柳作品の魅力を紹介します。



《取材中の田辺聖子》



よ ^{かな}き哉、川柳。
讚むべき哉、川柳。

「うたまろのころから女つるを折り」
《岸本水府扇面》

田辺聖子文学館

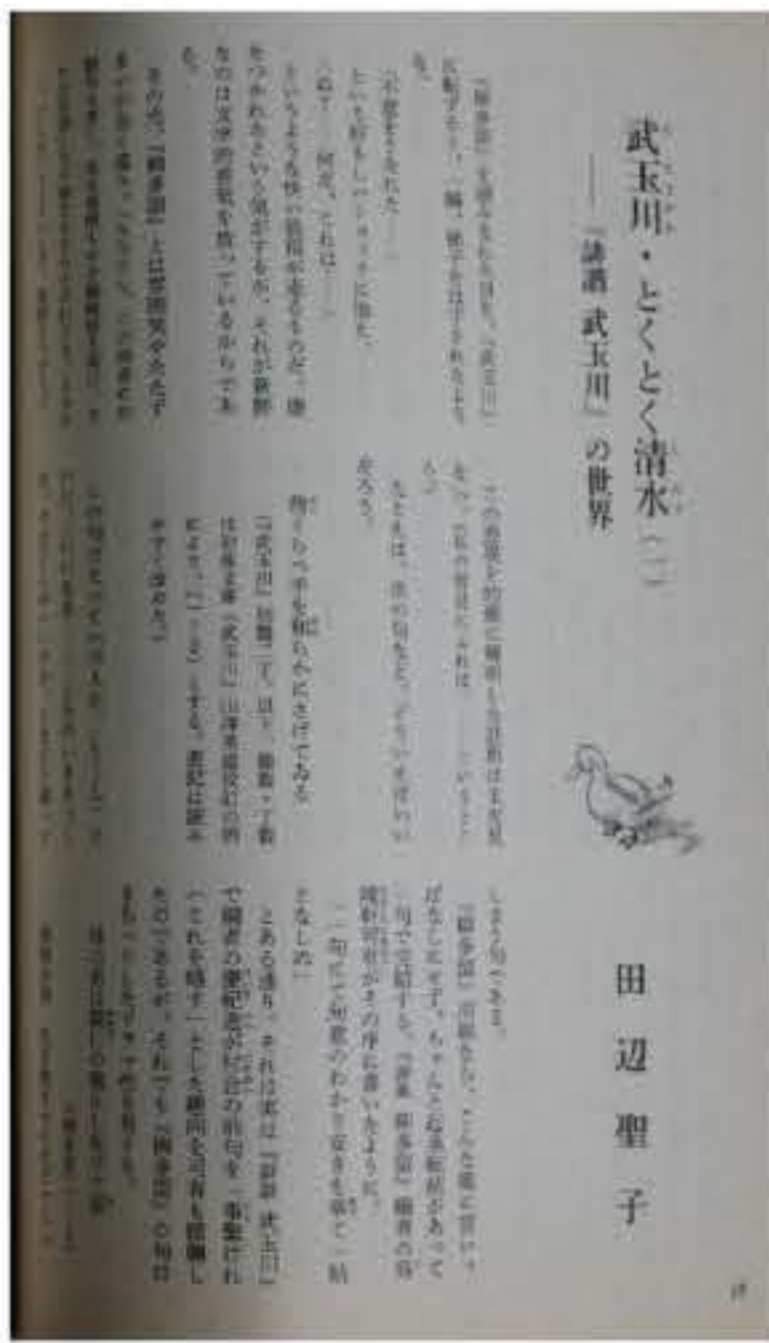
〒 577-8550 東大阪市菱屋西 4-2-26
大阪樟蔭女子大学 小阪キャンパス内
TEL 06-6723-8182 Fax06-6723-8387
<http://bungakukan.osaka-shoin.ac.jp>



『道頓堀の雨に別れて以来なり』直筆原稿



川柳に関する単行本の数々



『武玉川・とくとく清水』初出誌

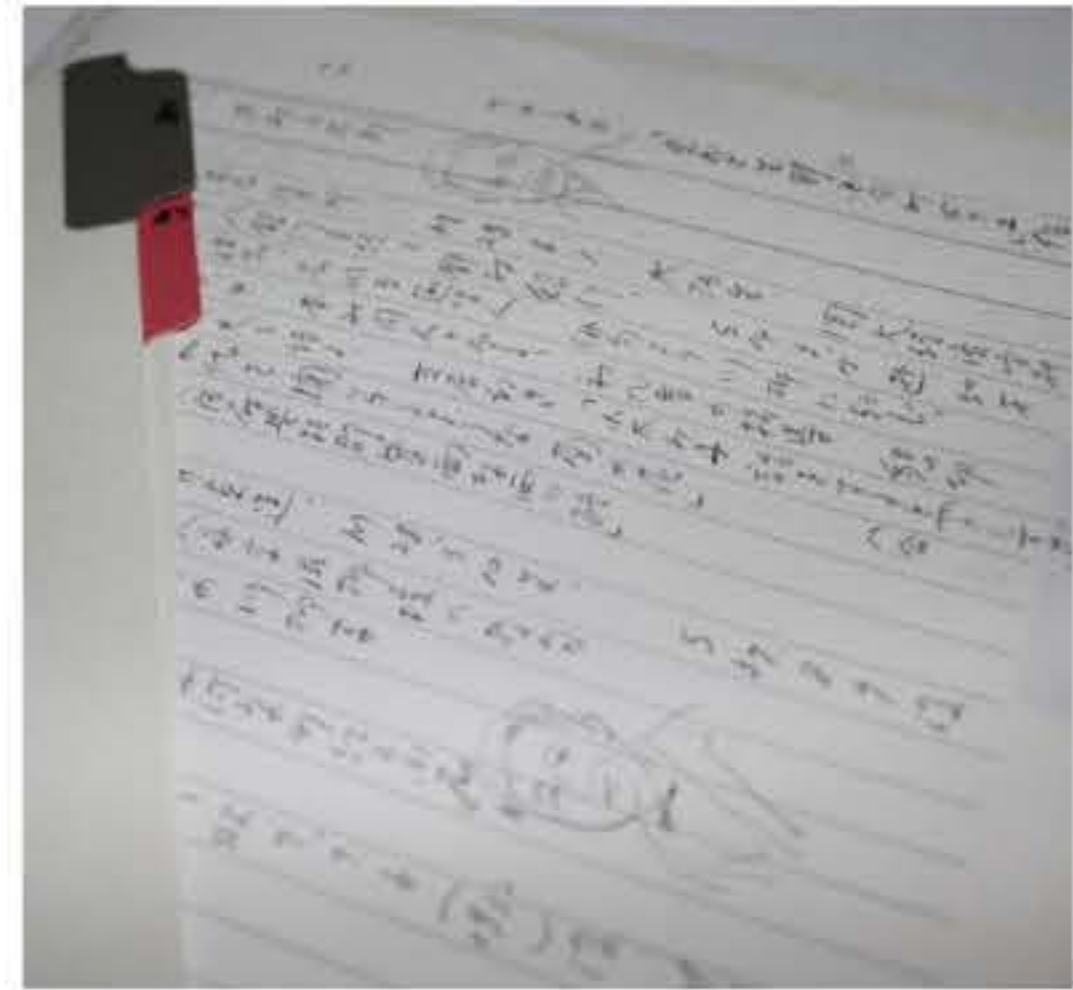


「宵寝して聞く九時十時十一時」岸本水府短冊

第五回田辺聖子文学館特別企画展 田辺聖子と川柳



執筆のために集められた資料



田辺聖子作成
「番傘」関係 川柳作家名簿

大阪樟蔭女子大学 小阪キャンパスへのアクセス



- 近鉄奈良線「河内小阪」駅下車 西へ徒歩4分(約300m)
- JRおおさか東線「JR河内永和」駅下車 東へ徒歩5分(約400m)

- 会期：2011年10月29日(土)～11月10日(木)
- 開館時間：平日・土曜 9:00～16:00
- 休館日：日曜・祝日

*ただし、10月30日(日)は開館

田辺聖子文学館

〒577-8550 東大阪市菱屋西4-2-26

大阪樟蔭女子大学 小阪キャンパス内

TEL 06-6723-8182 Fax 06-6723-8387

URL <http://bungakukan.osaka-shoin.ac.jp>